

玄関ドアや看板を設置する方法

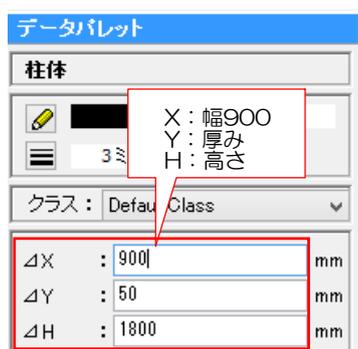
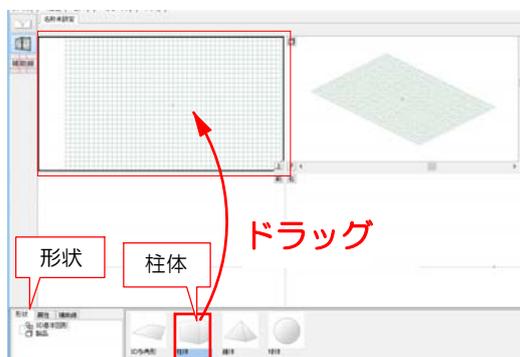
建物の作成をしないで玄関ドアだけを作成する方法です。大きな看板なども同じ方法で作成できます。



リフォームや新築物件で玄関ドアのイメージをプレゼンする方法です。

ここでは現場で撮影した写真に合成する方法で説明します。

現場写真を使うと敷地全体や建物を作図をしなくてもイメージパースが作成できます。



1 eE-Formerでドアを作成する

1-1 ユニットレイヤで「加工メニュー」の「eE-Former」をクリックします。

eE-Formerが起動します。

ドアの図形を作成します。

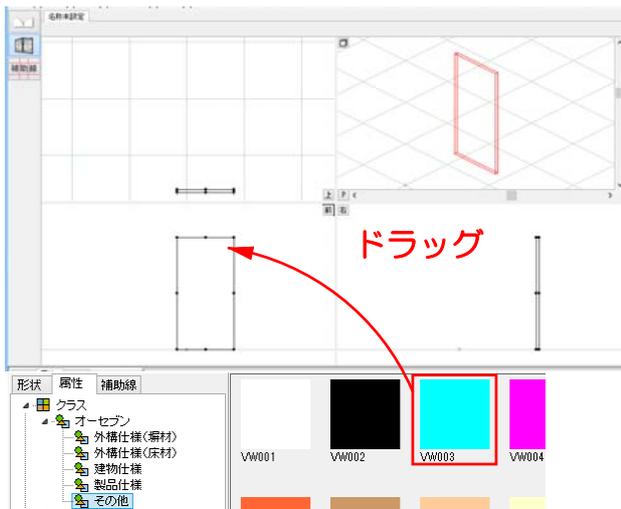
1-2 画面下「形状」の「柱体」を上画面にドラッグします。

1-3 柱体の高さ(ドアの高さ)を入力して「OK」をクリックします。

ドアのサイズを設定します。

1-4 柱体を選択した状態で、画面右のデータパレットにX(幅)、Y(厚み)、H(高さ)を入力します。

※上の画面に柱体を配置した場合です。



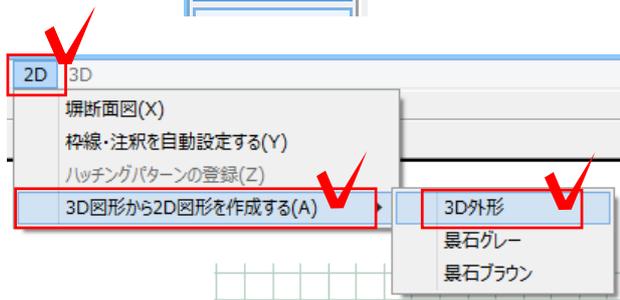
1-5 柱体の形状を確認します。

クラスを割り当てます。

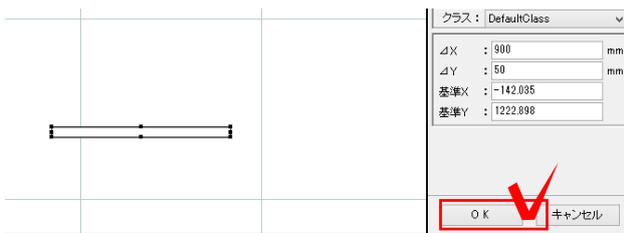
1-6 柱体を選択した状態で画面下「属性」→「クラス」→「オーセブン」の「その他」から適当な色を選び（P以外の画面に）ドラッグします。

2Dの図形をつくります。

1-7 画面左の「2D編集」をクリックします。



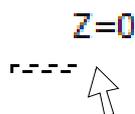
1-8 「2Dメニュー」→「3D図形から2D図形を作成する」→「3D外形」をクリックします。



2Dの図形が自動で作成されます。

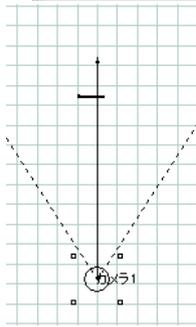
1-9 画面右下「OK」をクリックしてeE-Formerを終了します。

クリック



1-10 作図画面上でクリックします。

ユニットレイヤに作成した図形が配置されます。



1-11 カメラを設定します。

1-12 eE-Painterを起動します。

ドアのテクスチャを入れます。



1-13 レンダリングのテクスチャを選択して、扉にドラッグします。

背景写真に合うようにアングルを調整します。



背景写真を登録する方法

詳しい説明は

[オーセブンCAD>eE-Painter>](#)

[写真合成を参照して下さい](#)



1-14 パンカーソルツールをクリックします。

1-15 カメラアングルの調整をして背景写真に合わせます。

玄関ドアを入れ替えてシミュレーションしましょう。



レイヤは「ユニット」

2 ドアのシンボルを使う

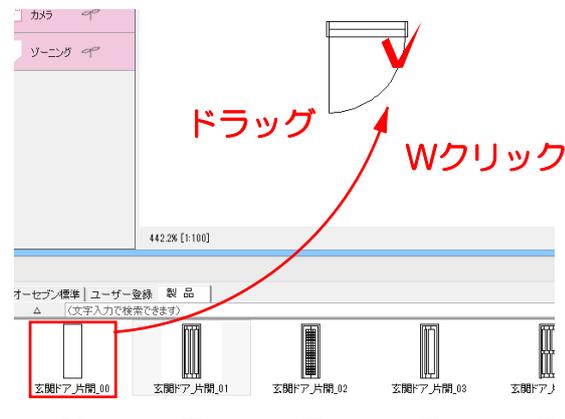
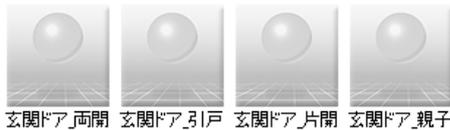
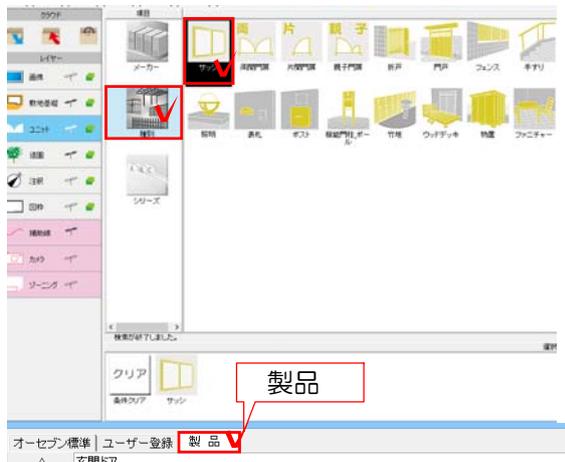
オーセブンCADに登録されているドアのシンボルを使用する方法です。

2-1 ユニットレイヤで画面下の「製品」をクリックします。

2-2 製品を検索します。

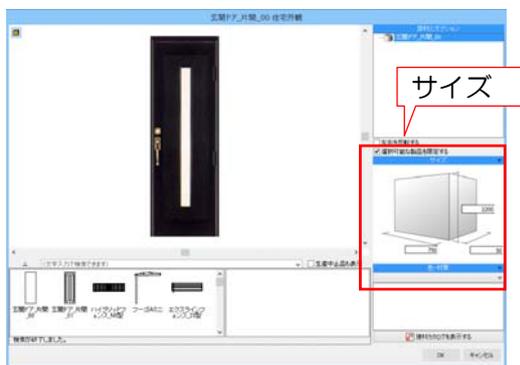
種別で「サッシ」

シリーズで「玄関ドア(両開き・片開き・親子・引戸)」を選択しましょう。



2-3 下のスタンプ画面からドアを選んでドラッグで配置します。

※テクスチャを入れ替えたい場合は
玄関ドア00を選択します。



2-4 サイズを変更したい場合は配置したドアをWクリックして設定画面を開き、サイズを変更します。

2-5 「OK」で決定します。

1-11~と同様の手順でテクスチャを設定します。



【玄関ドアのテクスチャを登録する方法】

メーカーのホームページ等で使用したいドアの画像をダウンロードして、テクスチャに登録することができます。



写真をユーザー登録します。

1 レンダリング下のスペースを右クリックします。

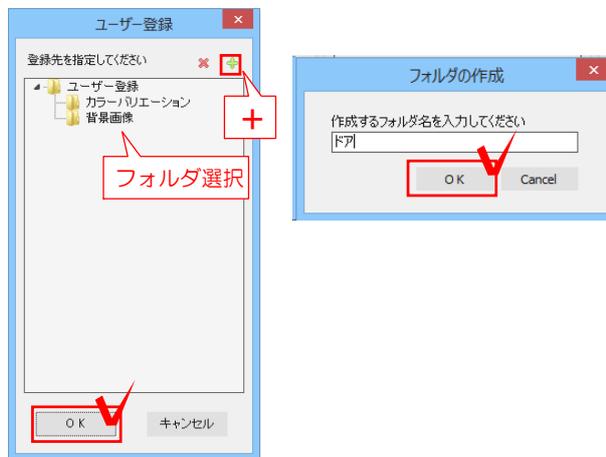
2 「ユーザーテクスチャライブラリ新規登録」をクリックします。



3 パソコンの写真が保存されている場所から登録する写真を選択します。

※写真をデスクトップなどわかりやすい場所に保存しておきましょう。

4 実寸サイズは縦・横「0」にします。



5 フォルダを作成して保存する場合は右上の+をクリックしてフォルダを作成し保存フォルダを選択します。

6 「OK」をクリックします。



7 右上の×をクリックして登録画面を閉じます。

写真がユーザー登録されました。



8 図形にドラッグしてテクスチャを貼ります。